

おおきな かぶ (1)

(1)「おじいさんがアー」「うえましたアー」と、のぼしたり、はねあげたりしない。みじかくきっておさめる。(2)
おじいさんが、かぶを うえました。

(1)「あーい、あまーい」「とのぼす」 (2)「なーれ」「とのぼす」

「あまい あまい かぶに なれ。」

(1)「おーきな、おーきな」「とのぼす。やや大げさに」 (2)「なーれ」「とのぼす」

「おおきな おおきな かぶに なれ。」

(1)「あまーい」「とのぼす」 (2)「よーい」「を、つよめる」

あまい げんきのよい、とてつもなく

(1)「おーきな」「とのぼす」 (2)「できましたアー」「とのぼさないで、みじかくきっておさめる」

おおきな かぶが できました。

(1)「おじいさんア」とならない。「おじいさんワ」と、「ワ」をはっきり発音する

おじいさんは、

(1)「ぬこう」「を、つよめる」

かぶを ぬこうと しました。

(1)「ちからづよく ふんばって、りきんで、やや大げさに」「うんとこしよー」

「うんとこしよ。」

(1)「どーっどーっどーしよー」「とのぼす。どうさをしながらいったりもしましょう」

どっどっどーしよ。」

(1)「ところが」「の」と「を」をよくよみます。「ぬけません」を、めだたせてよむ

ところが、かぶは ぬけません。

(1)「うちだ りさこ やく」